



2021年3月某日

差枚

+3597枚

RANK

S

実戦機種

ハナビ、ラブ嬢2

実戦レポート

ここ数カ月はノーマルタイプを中心に立ち回り、差枚数だけでいえば何と4連勝を達成しているホールが本日の実戦地。ちょうど今年に入ったあたりから少し意識改革をして、色々なホールでノーマルタイプも積極的に触るようになって、戦績が安定してきた気がする。やはりノーマルタイプはいい。「半日打って上か下かも分からず、ただ〇万失った！」みたいなことが起こりづらいもの。

6号機のAT・ART機は確かにメダル持ちが優秀な台は多いのだが、そういう台はだいたい通常時が冗長になりがちで、高設定でも少しタイミングが噛み合わなかっただけで辛い展開になることも珍しくないからな。その点、例えば同じ6号機でも、今回のホールでちょくちょく打っている「サンダーVライトニング」なんかは、メダル持ちと合成確率のバランスがなかなか考えて作られている感がある。やはりノーマルタイプはいい(2回目)。

そんなことを言いつつ、実は先月の実戦では絆2・番長3・リゼロの3機種がとんでもない勢いで出ており、その影響かこの日の入場抽選はいつもよりだいぶ多い人数となっていた。その中でオレが引いた番号は「49番」。えーと...正真正銘の最後尾です。わははは、こりやあ変な期待を持たず、安心してノーマルタイプに行けますな。入店すると、人気のAT・ART機や、ノーマルタイプの中でもマイジャグラー等は埋まっていたので、空いている中から選んだのは「ハナビ」。以前、S級を獲得したバーサスに比べてあまり人気がないイメージだが、シマの配置が今の状態になるまでの昨年以前は、むしろこちらの方が稼働も高設定投入率も高かったので、その名残を追っての選択だ。...ったのだが、やはりこの日も不発に終わってしまった。いつか爆発してくれる日が来るのだろうか。

さて、2台目はどうするかという話なのだが、いつもより人が多いこともあってか、バラエティコーナーが少し盛り上がっているようにも見えた。となると、思い起こされるのは先月も高設定っぽい挙動が確認できた最近ハマっている機種...そう、「ラブ嬢2」だ。これの良いところは、長い時間をかけなくても何回か周期の挙動を見るだけで、ある程度は設定推測ができるところなんだよな。だからいつも通り軽〜い気持ちで座ってみたら、これが何と、今まで感じたことがないくらい接客ステージの初期ポイントや共通ベルがかなり良い挙動をしてくれた上に、肝心の3周期目に出てきたのは自身初のロードオブハーレム。これを何とか成功させて、これまた自身初の有利区間完走！ その後も高設定っぽさを失わず、さらにはいきなり90%継続が選ばれるなどのヒキも手伝って、まさかの4000枚オーバー達成！ ラブ嬢2でS級ゲットです!!